

花◇めだか通信

—26号—

～中区中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

開国博 Y+150 開幕

4月28日に153日間にわたる開国博が開幕しました。

昨年11月10日に新港1丁目(財)横浜開港150周年協会の前庭に、愛護会と小学5年生が協働で花壇作りをしましたが、その花も終わりました。

同じ場所に、5月19日日本町小学校5年生90人が、マリーゴールド、ペチュニア、サルビア、バーベナを植えました。

終わりに、「私の未来・夢」という一言メッセージをボードに書いてもらいました。「芸術家になりたい」「作家になりたい」「発明家」「学校の先生」「金持ちになりたい」等々。みんな、この夢がかなうと良いですね。



開国博のマスコット「たねまる」は15のポーズがあります。面白いポーズを紹介します。



5月19日午後、赤レンガ倉庫近くに一番左のポーズのたねまるを作りました。

立野小学校5年生40人で、前もってリュウノヒゲで輪郭を作ったたねまるに花苗を植えました。

終わりに「花を植えてくれた人の夢・未来」をメッセージボードに書いてもらいました。

「獣医になりたい」「バレリーナになりたい」「科学者になりたい」等々。皆さん、夢に向かって毎日を過ごして欲しいですね。

このイベントでは、最初に区長のお話がありました。1858年の日米通商条約から150年目の今年までの簡単な歴史。横浜市が発祥の物を生徒に質問をしました。ビール、アイスクリームという答えが返ってきました。千代崎町にある「麒麟園」には記念碑があり、北方小学校校庭にビール井戸が残っています。

150周年記念協会からはイベント情報、また、土木事務所の職員から花の植え方の話があり、たねまるの輪郭の中にそれぞれの花を植え、写真のようなたねまるができあがりしました。

【トピックス1】

千歳公園が新しくなりました

山田町6-1

通称ロケット公園と呼ばれていますが、遊具が古くなり、平成21年2月から、取替え工事と同時に改修を行ないました。新しい遊具が設置され4月1日にオープンしました。



【トピックス2】

滝ノ上公園が新しくなりました

滝之上6-7

昭和52年に公開以来、33年経過し老朽化が目立ちましたので平成21年2月から2ヶ月かけ再整備工事をしました。

バリアフリーにし誰もが利用しやすい公園になりました。



土木事務所作業班 公園担当 荒井 純さん
今年の班長です (郷里は西区浅間下)

紹介します

《印象に残っていること》

中村川沿岸整備での小屋撤去。

《お勧めの公園は》元町百段公園

崖側の眺望が、ニホンスイセンが見事！サクラの大木もあります。

《楽しみは・趣味》

写真に自転車、バイクも。



《楽しいことは》

四季の草花や花木にふれあえる事。

《つらいことは》

糞を踏んでしまった地下足袋を洗っている時。

《会長さんへ一言》

いつもお世話になっております。公園に関するアイデア等思いついた方は是非土木事務所まで！

◇愛護会支援の様子◇

《不動下公園》花壇作り

平成21年4月13日(月曜日)

サクラが満開でした。午後からの支援でしたので遊んでいた子供たちもたくさん参加してくれて楽しい花壇作りとなりました。



◇愛護会支援の様子◇

《山手見晴らし公園》中低木の管理

平成21年4月23日(木曜日)

4愛護会(山手見晴らし公園、鷺山公園、豆口台公園、扇町公園)6人の合同でやりました。



横浜市中土木事務所 下水道・公園係

〒231-0023 横浜市中区山下町246 TEL: 045(641)7681 FAX: 045(664)6196

作成日: 平成21年6月1日